

令和元年度 第7回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和元年10月15日（火） 16：30～17：15

【場 所】 厚田保健センター1階多目的ホール

【出席者】 13人（15人中）

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	築田 敏彦	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	○
副会長	渡邊 教円	○	委員	小山 玲子		委員	丸山 真嗣典	○
委員	東 幸子	○	委員	今 光江	○	委員	森田 瞳	○
委員	大内 さつき	○	委員	笹谷 清一	○	委員	八木沼 英晃	○
委員	加藤 亞弓		委員	角野 亮太	○	委員	吉村 貴文	○

※会長・副会長を除き、あいうえお順

石 獣 市 ～加藤市長

企 画 経 濟 部 ～中西次長

厚 田 支 所 ～西田支所長・相原 枝助課長

地域おこし協力隊 ～今野隊員・吉川隊員・飯塚隊員

事務局（地域振興課） ～高田課長・永塚主幹・佐藤主査・寺尾主査

【傍聴者】 0名

【次第】 1. 開会

2. 委嘱状交付並びに委員紹介

3. 市長あいさつ

4. 職員紹介

5. 協議事項

- (1) 会長・副会長選任について
- (2) 地域協議会議事録の作成について
- (3) 地域づくり基金活用提案について
- (4) 地域おこし協力隊活用検討委員会委員の選任について

6. その他

7. 閉会

1. 開会

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

第8期最初の地域協議会を開催する。次第に沿って会議を進めていくが、今期の会長及び副会長が選任されるまでの間、私、高田が進行役を務めさせていただくので、どうぞよろしくお願ひする。

それでは、只今より令和元年度第7回厚田区地域協議会を開会する。

2. 委嘱状交付並びに委員紹介

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

委嘱状については時間の関係上、交付行為を省略し、事前に皆さんの席上へ配置しているのでご了承願いたい。

ここで、委員の紹介と経歴等を簡単にご紹介する。名前を呼ばれた方はその場にご起立願う。

～資料別紙1により、1号委員（公共的団体推薦）、2号委員（識見を有するもの）、3号委員（一般公募）の順に紹介。全15名。

3. 市長挨拶

【 加藤市長 】

皆さんこんにちは。只今第8期の地域協議会委員を皆様方に委嘱させていただいた。平成17年10月1日に合併をして早14年となり地域協議会も第8期を迎えた。

その間、厚田区においては住民自治が進み、例えば、こだわり隊やアクアレール実行委員会、ゆめ俱楽部等、様々な、いわゆる地域に根ざした団体が生まれ、特色ある活動を行っており、これが本来の自治区のあり方だらうと私は思つてゐる。

そしてこの地域協議会では、新市建設計画の策定や、地域振興基金の活用等について協議、承認等を行つてゐるが、やはり大きな目的というのは、これから厚田区をどうするんだということ、老若男女の委員の方達が議論をしていく場なんだと私自身は理解してゐる。

例えば、今回新たに5名の方に地域協議会の委員として参画いただいたが、その方々にも申し上げたいが、こんな事を聞いたら恥ずかしいんじやないか、こういう事を言ったらだめなんじやないか、そういう事ではなく懐の広い事務局がいるので、とにかく忌憚の無い意見、どうしたらこの地区が良くなるんだろうか、そのためどんな事をしたらいいんだろうか、という事を、委員の皆さんに恥ずかしがらずに議論していただきたいと思う。

その中で私達行政の果たす役割、例えば予算であるとか、それはもう行政の役割分担として、皆様方をきっちりと支援させていただく。その土台作りの部分を是非、皆様方にお願いしたい。厚田区には、地域おこし協力隊が導入されて森田さんのように定着された方もいる。色々な意味で、厚田区について私自身思うことは、とにかく元気で活動している人が多いと思っている。

昨年の道の駅のオープン、そして来年は、厚田学園が開校する。それらの施設をどうやって生かして地域にお金を落としていただきとか、元気になっていくんだということを是非とも皆さんに知恵を絞っていただければと思っている。

会議は平日の夜、仕事の後で色々大変かと思うが、是非とも皆様方のお力でこの地区を良い形にしていただきたい。

最後に委員に就任いただいた皆様にお礼とご期待を申し上げる。これから2年間よろしくお願ひしたい。

【 (厚) 地域振興課 高田課長 】

加藤市長におかれましては、公務のためこれにて退席する。

4. 職員紹介

【 (厚) 西田支所長 】

それでは私から、事務局含めて地域協議会に關係する職員を紹介させていただく。

～本庁企画経済部、事務局（厚田支所地域振興課）、厚田支所、厚田区地域おこし協力隊の順に紹介。

先程、市長からもお話をあった様に、厚田区振興のため皆様のご尽力を賜りたい。私ども事務局としても最大限サポートさせていただきたいと思っているので、まずは2年間よろしくお願ひする。

5. 協議事項

(1) 会長・副会長選任について

【(厚) 地域振興課 高田課長】

会長、副会長の選任ということで第8期の会長副会長を決めていきたい。この選任については、協議書第7条第1項の規定で会長及び副会長を置く、また同条第2項においては、委員の互選により選任するということになっている。選任にあたりどの様に進めたらいいか、委員の皆さんから何か意見はないか。

【平賀委員】

前期の会長が築田委員、副会長が渡邊委員であり、今期も委員として継続いただいているので、会長副会長についても継続していただければと思う。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

只今、平賀委員より第7期の会長、副会長に継続いただければという意見があつたが、他に意見はないか。

【全委員】

他の意見なし。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

では第7期に引き続いて会長には築田委員、副会長には渡邊委員ということでよろしいか。

【全委員】

全会一致。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

では、全会一致で会長には築田委員、副会長には渡邊委員に決定させていただく。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

では第8期の会長になられた築田会長より一言ご挨拶をいただきたい。よろしくお願ひする。

【築田会長】

第8期の会長に選任された築田でございます。まずもってはじめに今回の台風19号で被災された方に心からお見舞いを申し上げたい。

第7期で会長に選任いただき、その後すぐに始まったのが道の駅のオープン。4月の厚田区浜益区民パーティーの時に汗たらたらで挨拶をしたことを思い出す。皆さんのご協力をいただき第7期を無事務めさせていただき、また今回、第8期でも会長ということになった。また2年間頑張りたいと思うので、皆さんのご協力をお願いしたい。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

この後の進行は築田会長にお願いする。

(2) 地域協議会議事録の作成について

【(厚) 地域振興課 佐藤主査】

議事録の作成方法について確認させていただく。第7期より従来の全文筆記から要点筆記とさせていただいた。事務局としては、第8期もこのまま要点筆記で議事録を作成したいと考えているので、委員皆さんのご意見を伺いたい。

【築田会長】

第6期までは、この会議で発言した方の発言内容を全て記録として残したことであるが、膨大な量になるため、第7期は要点だけを議事録として纏めるということで協議会に提案いただき承認した。第8期も同様にということ

とであるが、皆さんの意見を伺いたい。

【全委員】

要点筆記の了解で全会一致。

(3) 地域づくり基金活用提案について

【(厚) 地域振興課 高田課長】

(3) については、地域づくり基金の活動提案であるが、築田会長がアクアレールの実行委員長を努めている事もあり、築田会長から説明させていただくので私が進行を行う。では築田会長、お願いする。

【築田会長】

～資料 事業予算調書（アクアレール水彩画展）により説明

厚田アクアレール実行委員長の築田です。改めて皆様には日頃より当会の活動に対しご支援・ご協力を賜り、この場をお借りして感謝とお礼を申し上げる。

「あつた水彩画展芸術文化振興事業」は2年に1度展覧会を開催している事業であり、5回展の事業実施にあたっては、平成30年度第8回地域協議会の中で、委員の皆様にご理解いただき、今年度は募集のためのポスターやリーフレット等の作成費用として総事業費40万円、うち20万円を基金から活用しており、現在来年度の展覧会に向けた作品の募集を進めているところ。

今日の提案は、来年度の展覧会のための予算であり、お手元に資料を配布させて頂いたのでご覧いただきたい。事業目的については記載のとおり、水彩画を通して多くの方々に厚田を訪れ知ってもらう、優れた作品に触れ心豊かな人間性を育んでもらう、以上の目的で引き続き実施して参りたい。

次に、5回展の具体的なスケジュールについて説明する。

- 募集期間は来年5月中旬迄
- 作品審査は6月中旬
- 表彰式は7月25日（土）
- 展覧会は7月26日（日）から8月9日（日）迄の15日間、厚田総合センター2階ホールで予定する。
- 募集部門については、4回展より新設した「小部門」を含む2部門で5回展も進める。

なお、令和2年度は展覧会実施のための全体事業費として150万円を見込んでおり基金については、その2分の1にあたる75万円を活用したくご提案させていただく。ご審議の程よろしくお願いする。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

只今、築田実行委員長からアクアレールの令和2年度に向けた予算の説明があった。この事業については先程も説明あった通り、2年間で一つの事業であり、既に5回展に向けて募集事業がスタートしている。令和2年度は展覧会の開催年度であり、全体事業費150万円の内、2分の1の75万円について基金を充当したいという説明であった。委員の皆さんから何か確認しておきたい部分があればお受けしたい。

【全委員】

質問、意見なし。全会一致で提案通り承認。

(4) 地域おこし協力隊活用検討委員会委員の選任について

【(厚) 地域振興課 佐藤主査】

地域おこし協力隊の活用及び募集規定については、検討委員会で協議し、地域協議会の承認を得たのち募集等の手続きを行っている。活用検討委員会は現在7名で、地域協議会からは2名、その他厚田区内の団体から5名という構成。今回、地域協議会委員が第8期となり、再度検討委員会委員を選任するものである。事務局としては、これまで会長、副会長を選任しており、今回も同様で考えたいので委員皆さんのご意見を伺いたい。

なお、今野隊員が今年度末で任期満了により退任となるため、厚田区では4名体制を維持するため新年度に向けて

1名を新たに募集する予定。今後検討委員会で協議したことを地域協議会に提案いただき次年度の地域おこし協力隊の募集を図って行きたいと考えている。

【築田会長】

私と渡邊副会長と、また委員でお願いしたいという話だが、これに縛られることなく委員の皆さんで立候補したいという方はいないか。

事務局に確認だが、4人体制の維持という事で、今年度の協力隊募集は1名でよろしいか。

【(厚) 地域振興課 佐藤主査】

仰るとおり1名の募集。

【梁田会長】

皆さんから特に意見がないようなので、私と渡邊委員でやらせていただいてよろしいか。

【全委員】

全会一致で承認。

6. その他

コミュニケーション・スクール（CS）研修会について

【丸山委員】

～コミュニケーション・スクール（CS）研修会チラシで説明

お手元のコミュニケーション・スクール（以下CS）研修会のプリントをご覧いただきたい。ご存じの様に令和2年度に厚田学園開校とともに厚田CSということで先行実施される。については10月30日（水）18時30分から望来コミュニケーションセンターみなくるを会場に研修会を開催する。講師は中田美智子さんという方で、皆さんFM北海道を聴かれたことがあると思うが、昔パーソナリティをやられていた方で、北海道CSアドバイザーで札幌大学の客員教授もやられている方。私はCS関係の会議でよく会っており、去年は前任校で講演いただいた。とても歯切れの良い話が聞けると思う。例えば先進他でのCSの取り組みや、CSを地域の起爆剤にする等、そういう話を聞かせていただけると思うので、是非参加いただきたい。

厚田学園に関しては、今のところCS準備委員会を9月12日に立ち上げ、CSの目標や組織について決めていただいた。学校主導ではなく地域で子ども達を育てる、元々厚田は、熱い方が多く地域で子どもを育てる土壤は十分であるが、CSを使って組織的に子どもを育てる、子どもが地域に出て行っている活動をしていくことで、学校、家庭、地域が三位一体になり、互いにWINWINの関係になれる仕組みであると思うので是非ご協力願いたい。以上です。

●「コミュニケーション・スクール（CS）研修会」

- ・日時：10/30（水）18:30～
- ・会場：望来コミュニケーションセンターみなくる
- ・講師：中田 美智子 氏（北海道CSアドバイザー、元FM北海道常務取締役）
- ・テーマ「コミスクと地域の未来」

協力隊オペラ in 奈井江について

【今野隊員】

～協力隊オペラ in 奈井江チラシにより説明

上砂川で活躍している地域おこし協力隊にオペラ歌手があり、ずっと一緒に何かやろうと話をしていたが、まずは1回目、11月の4日、3連休の月曜日に奈井江での実施が実現することになった。上砂川にはその他、町役場の職員でテノール歌手の後輩がたまたまおり、3人で歌う活動をやろうということになった。私はこれから石狩市内の演奏活動はもちろん、同時に地域おこし協力隊という立場をもう少し芸術文化の分野でもっと広める活動も傍らでやっていきたいと考えており、取り組んでみたい活動の一つだった。念願のオペラ歌手、協力隊が他にも見つかったという事

で、まずは奈井江で1回目やらせていただき、出来れば任期内に最善なら厚田、悪くとも市内のどこか石狩市で実現したい。奈井江はドライブにも丁度いい距離だと思うし時期も良いと思う。無料のコンサートなので、皆さん、そして周りの区民の皆様にも声かけいただければと思っているので、よろしくお願ひしたい。

● 「協力隊オペラ in 奈井江」

- ・日時：11/4（月・祝）、開演 14:00～
- ・会場：奈井江町文化ホール
- ・入場無料

【築田会長】

用意された議題については以上のとおりだが、その他事務局や委員から何かないか。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

次回の日程について、11月26日火曜日 18時30分から望来みなくるで、ご提案をさせていただきたい。

【吉村委員】

会議の開始時間について、今回のような早い時間だと仕事をやりくりして、夜よりも動きやすく出席しやすい。今後どのように考えるか確認したい。

【築田会長】

吉村委員から、これまで 18 時 30 分から地域協議会を始めていたが、早めることはできないかという提案。今回はまたま 16 時 30 分からという時間だったが、同様の時間帯は皆さん可能か。

これから冬に向かっていくので、今まで 18 時 30 分からの開始であったが、30 分程度早めて次回は 18 時からということはどうか。

【全委員】

問題なしで一致。

【築田会長】

また、冬の間は 18 時からで大丈夫だと思うが、毎回時間が変わると集まり辛いと思う。夏も 18 時からでよいか。

【平賀委員】

18 時スタートは多分農家はきついと思う。今回のような 16 時 30 分スタートも含めて夏は早い時間帯は無理だろう。

【東委員】

18 時スタートでも大丈夫。私は、休んで来ます。

【角野委員】

僕は、家畜農家なので仕事の時間帯はある程度決まっている。18 時くらいなら大丈夫。

【八木沼委員】

その時の仕事内容によるので、遅れるか、欠席かのどちらかになる。それは 18 時スタートでも 18 時 30 分スタートでも同じ。

【(厚) 地域振興課 高田課長】

月に1回の会議だが、皆さんそれぞれ予定があつたり、仕事の関係で時期によって来れる、来れないの時間帯もあると思うので都度協議させていただきたい。

これから新人研修をやるが、新しい5名の方については委員の役割・業務等を説明し、意見をもらいながら協議会の中でも話題にしていきたいと思う。

【篠田会長】

それでは、11月は18時から、それ以降については、1度やってみて皆さんの意向も確認しながら検討させていただくということでよろしいですね。

【全委員】

了解。

7. 閉会

【篠田会長】

委員の皆さん、今日から第8期がスタートしたが、今後ともよろしくお願いする。今日は早い時間から始めたが、この後の予定がある方もいると思うので以上としたい。今日は、御苦労様でした。

○次回の日程について

令和元年11月26日(火) 18時00分～ 望来コミュニティセンターみなくる

令和元年11月26日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会
会長 篠田敏彦